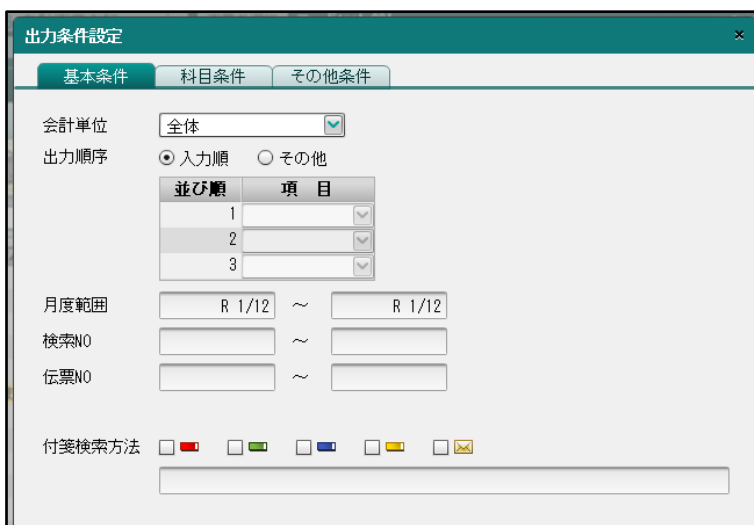


・条件入力の変更点について

10月26日のアップグレードにより、条件入力を利用した、仕訳検索において、より細かい条件設定が出来るようになりましたので、ご説明いたします。

【仕訳検索の条件設定を表示する手順】

- ①処理状態が「表示」になっていることを確認します。仕訳表示エリアをクリックすると「表示」に切り替わります。
- ②「条件入力」ボタンをクリックします。



基本条件タブ……………p2-3

科目条件タブ……………p4

その他条件タブ……………p5-6

出力条件設定の表示部分にいくつか変更点があります、各タブの詳細は上記のページをご参照ください。

基本条件タブ

並び順	項目
1	
2	
3	

【会計単位/部門】

- ・個人の場合は「会計単位」と表示され、「全体」が作成された「会計単位」から選択します。
- ・法人の場合は「部門」と表示され、「全社」が作成された「部門」から選択します。

【出力順序】

- ・仕訳の出力順序を「入力順」「その他」から選択します。「その他」を選択した時に限り、「並び順 1～3」を選択出来ます。

入力順

- ・検索 NO 順に表示する場合に設定します。「並び順 1～3」は指定できません。

その他

- ・「並び順 1～3」に「日付順」「伝票 NO 順」「更新日時順」のいずれかを選択します。

<input type="radio"/> 入力順	<input checked="" type="radio"/> その他
並び順	項目
1	日付順
2	伝票NO順
3	更新日時順

【月度範囲】

- ・「出力順序」で「入力順」を選択した場合、検索する仕訳の月度の範囲を指定します。

【日付範囲】

・「出力順序」で「その他」を選択した場合、検索する仕訳の日付の範囲を指定します。

【検索 NO】

・検索する仕訳の検索 NO の範囲を指定します。

【伝票 NO】

・検索する仕訳の伝票 NO の範囲を指定します。

【証憑 NO】

・検索する仕訳の証憑 NO の範囲を指定します。

【付箋検索方法】

・付箋の色、コメントの内容を指定します。

科目条件タブ

【科目条件】

- ・表示する科目の条件を「借方」「貸方」「両方」から選択します。

【複数科目指定】

- ・【範囲指定】では、表示対象の科目範囲と除外する科目を指定することができます。
- ・【指定科目】では、表示対象の科目のみを複数指定することができます。

【科目詳細指定】

- ・科目を一つ指定することができます。
 - ・科目に採用されている「科目補助」「銀行」「取引先」「従業員」「汎用補助 1～3」から2つ指定することができます。
- ・「工事」が採用されている場合、工事を1つ指定することができます。

【貸借科目指定】

- ・「貸借科目指定」は「科目条件」を「両方」を選択している時のみ指定できます。
- ・「借方」「貸方」の科目をそれぞれ1つ指定することができます。

その他条件タブ

The screenshot shows a software window titled '出力条件設定' (Output Condition Setting) with a close button (X) in the top right corner. It has three tabs: '基本条件' (Basic Conditions), '科目条件' (Item Conditions), and 'その他条件' (Other Conditions), with the latter being selected. The 'その他条件' tab contains the following fields and options:

- 消費税科目区分: Dropdown menu
- 業種コード: Text input field
- 消費税コード: Dropdown menu
- 消費税率: Dropdown menu
- 標準例外区分: Dropdown menu
- 資金繰コード: Text input field
- 金額範囲: Two text input fields separated by a tilde (~)
- 摘要: Text input field
- 固定摘要: Radio button options:
 - 指定した固定摘要のいずれかを含む
 - 指定した固定摘要をすべて含む
- Table with 2 columns: 'コード' (Code) and '名称' (Name). The table is currently empty.
- 入力/修正者: Dropdown menu
- 作成/変更日付: Two text input fields separated by a tilde (~)
- データ種別: Dropdown menu with '通常仕訳' (Normal Journal) selected

At the bottom of the window are three buttons: 'ヘルプ' (Help), 'OK', and 'キャンセル' (Cancel).

【消費税科目区分】

・「全件」「売上」「仕入」から選択します。

【業種コード】

- ・「消費税科目区分」で「売上」を選択した場合に指定することができます。
- ・「第一種(卸売)」「第二種(小売)」「第三種(製造)」「第四種(その他)」「第五種(サービス)」「第六種(不動産)」から選択します。

【消費税コード】

- ・「10 課税売上(内税)」「20 課税売上(外税)」「40 不課税取引(清算取引)」「60 輸出売上」から選択します。

【消費税率コード】

- ・「10.0%」「8.0%軽減」「8.0%」「5.0%」から選択します。

【標準例外区分】

- ・仕訳の消費税率を「全件」「標準税率」「例外税率」から選択します。「標準税率」は伝票の日付に応じた標準の税率です。「例外税率」は標準ではない税率を指します。

【標準税率】

- ・伝票の日付が平成 26 年 4 月 1 日以降、令和 1 年 9 月 30 日までの仕訳で消費税率が 8% の場合。
- ・伝票の日付が令和 1 年 10 月 10 日以降の仕訳で消費税率が 10% の場合

【例外税率】

- ・伝票の日付が平成 26 年 4 月 1 日以降、令和 1 年 9 月 30 日までの仕訳で消費税率が 5% の場合。
- ・伝票の日付が令和 1 年 10 月 10 日以降の仕訳で消費税率が 8% の場合

【資金繰りコード】

・資金繰りコードを指定します。資金繰りコード欄にカーソルがある時<<検索エクスプローラー>>画面が起動し、コードを指定できます。

【金額範囲】

- ・金額の範囲を指定します。

【摘要】

- ・摘要欄に入力している文字を指定します。

【固定摘要】

・「指定した固定摘要のいずれかを含む」「指定した固定摘要のすべてを含む」から選択し、固定摘要を指定することが出来ます。

・固定摘要欄にカーソルがあるとき<<検索エクスプローラー>>を起動して、固定摘要コードを入力するか、対象の固定摘要にチェックをつけ、「OK」ボタンをクリックします。

【入力/修正者】

- ・「すべて」「商工会」「事業者」から選択できます。

【作成/変更日付】

- ・開始日付、終了日付を入力します。

【データ種別】

・「通常仕訳」「自動仕分け」「減価償却費用自動仕訳」「マネトラ連携」「弥生会計」「OCR」「簡単見積もり」「かんたん給与」「顧客管理システム」「簡易 POS システム」「すべて」から選択できます。

・通常仕訳とは自動仕訳以外のものを指します。